東京水道サービス株式会社コンプライアンスに関する基本方針

私たちは、東京水道グループの一員として高いコンプライアンスのもと、水道事業の公益的使命を自覚し、「安全でおいしい水」の安定供給を通じて、豊富な経験と確かな技術力で社会に貢献し、お客さまや地域社会のみなさま、ビジネスパートナー、従業員、その他社会の多くのみなさまの満足度の向上と豊かな価値を創造する企業を目指します。

1 人権の尊重

私たちは、お客さまや地域社会のみなさま、ビジネスパートナー、社員らの多様性や個性を尊重するとともに、出身、国籍、民族、信条、性別、年齢、宗教、学歴、社会的地位、心身の機能、性自認、性的指向等あらゆる人権問題の理解に努め、差別やハラスメントを根絶します。

2 法令の遵守、企業倫理の徹底

企業活動のあらゆる場面で、常に関係法令を遵守し、企業倫理を徹底します。

3 安全確保・品質向上

私たちは、定められた基準に則って業務を行い、PDCA サイクルを回し、お客さまの安全を確保するとともに一層の品質向上に努めます。

4 情報の適切な取扱い

私たちは、個人情報をはじめ、業務上取得した情報を適切に管理し、正当な理由なく第三者に提供しません。また、公共サービスを担う立場として、お客さまの安全・信頼の根源となる各種データや記録文書については、決して改ざん等することなく正確に作成します。

5 お客さまサービスの推進

私たちは、お客さまからのご意見・ご要望を真摯に受け止め、お客さまサービスに活かします。

6 公正・透明な企業活動の徹底

私たちは、経営状況や事業活動の推進にあたっては、幅広く情報公開を行い、社会の皆さまとコミュニケーションを行い、透明性の高い開かれた企業活動を推進していきます。また、不当な要求、不正な利益の追求や不誠実な広報・広聴活動は行いません。

7 環境問題への積極的な取組み

私たちは、水道事業を通して、健全な水循環の維持又は回復に寄与し、持続可能な社会を構築し、次世代に引き継ぐため、常に環境と資源の保護に積極的に取り組みます。

8 地球市民として地域社会への貢献

私たちは、一つの企業であることとともに、地球市民の一員であることを認識し、決して短期的視点、近視眼的な判断にとらわれずに、企業活動の推進に取り組んでいきます。また、事業活動にあたっては、地域の皆さまの声に耳を傾け、対話し、地域との協調と地域社会の発展に貢献することに全力を尽くします。

9 活力ある職場づくり

私たちは、社員一人ひとりが個性と能力を十分に発揮し、業務遂行を通じて、会社とともに成長し、心の豊かさを享受できるような、活力ある職場づくりを社員一丸となって目指します。

10 危機管理の徹底

私たちは、市民生活や企業活動に脅威を与える自然災害、新型感染症、テロ、サイバー攻撃等に備え、平時から水道事業体と連携を図り、有事においても組織的な危機管理を徹底します。

11 利害関係者との適切な対応

私たちは、東京都政策連携団体として、公正な業務遂行に対するお客さまの信頼を損ねることのないよう、利害関係者へ適切な対応を行います。